



2019 年 4 月 15 日

SUPER GT 開幕戦、大波乱の中 Audi R8 LMS は 13 位完走

- 開幕戦は、大雨により 2 度の赤旗中断など大波乱の展開に。レースは途中終了
- Audi Team Hitotsuyama は予選 23 位から、着実な追い上げをみせ 13 位で完走

アウディ ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：フィリップ ノアック）は、Audi R8 LMS で 2019 年シーズンの SUPER GT GT300 クラスに参戦するカスタマー（プライベート）チームをサポートしています。4 月 13 日（土）、4 月 14 日（日）、岡山国際サーキット（岡山県 1 周 3,703m）で 2019 SUPER GT 開幕戦となる「OKAYAMA GT 300km RACE」が開催されました。

国内屈指の人気を誇るレース、SUPER GT の 2019 年シーズンが岡山でスタートしました。今季も SUPER GT の GT300 クラスには、2012 年から Audi R8 LMS で挑戦を続ける #21 Audi Team Hitotsuyama（アウディ チーム ヒトツヤマ）が参戦いたします。マシンは空力性能や耐久性が向上した 2019 年モデルの Audi R8 LMS を投入。タイヤメーカーはヨコハマとなり、チーム監督やスタッフの一部も入れ替わり、新体制となりました。ドライバーは昨年同様、リチャード ライアン選手と富田 竜一郎選手がコンビを組みます。

13 日（土）の予選は、ドライコンディションではあるものの曇りで路面温度が上がらない状況でした。リチャード ライアン選手は、Q1 をクリアすることができず、決勝は 23 位からのスタートとなりました。14 日（日）の決勝はあいにくの雨。午後 2 時半、気温 12 度、路面温度 14 度と肌寒いウェットコンディションの中、安全性を確認するためセーフティカーの先導でレースが始まりました。しかし、レースが本格的にスタートすると水たまりとなった路面のせいもあり多重クラッシュが発生。4 度もセーフティカーが導入される大波乱の展開となりました。午後 4 時半、2 度目の赤旗中断のちレースは途中終了。大混戦の中、リチャード ライアン選手の着実な追い上げによって、チームは 13 位となりました。

Audi Team Hitotsuyama チーム代表 一ツ山 亮次氏のコメント

「新しいマシン、タイヤ、チーム体制で、開幕戦を迎えることができました。今シーズンは BoP（性能調整）が厳しく、まだ対応できていない部分もありますが、マシンの性能は悪くないと感じています。タイヤのメーカーテストなどにも参加して、セッティングを煮詰めていきます。レースは大雨で中断は残念でしたが、ウェットでの強さは確認できました。富士でも粘り強くいきたいと思います」

Audi Team Hitotsuyama リチャード ライアン選手のコメント

「予選では、路面温度が低くグリップを発揮することができませんでしたが、決勝のウェットではいい状態で走れました。まだデータが足りない部分も多くあるので、今後のテストでよりいい方向に改善していきます。チームの状態は昨年同様にとってもポジティブなものです。また今年も SUPER GT には雨にも関わらずたくさんのファンが観戦に来てくれて本当に嬉しいかぎりです。引き続き期待してください」

Audi Team Hitotsuyama 富田 竜一郎選手のコメント

「今年のマシンは、空力性能が改善されており、低速コーナーも高速コーナーでもとてもバランスがよく、昨年よりもっと高い領域まで踏んでいけるポテンシャルをもっていることはテストで確認できています。ただ BoP に対してどう対応していくか、まだわからない部分も多いのですが、次戦は 500km の長丁場のレースですので、冷静にしっかりとポイントを稼げる走りをしていきたいと思っています」

SUPER GT 第2戦は、5月3日（金）～4日（土）、富士スピードウェイにて開催予定です。